

指定校番号	29011	学級活動		児童会	○	クラブ活動		学校行事		小学校用
-------	-------	------	--	-----	---	-------	--	------	--	------

平成 29 年度生徒指導集中対策指定校及び生徒指導実践指定校

「特別活動の取組事例」

学校名	府中町立府中小学校	校長	奥 金美	生徒指導主事	林 寛
-----	-----------	----	------	--------	-----

取組事例名	『児童会執行部を中心とした諸活動（クリーンキャンペーン）』
取組のねらい『キーワード・・・社会参加』	小・中学校及び高等学校，家庭，地域，関係機関が一体となった体験活動を行う中で，児童の自尊感情を高め，社会参加の意欲や態度などの豊かな心の育成を図る。
身に付させたい資質・能力	自発的，自治的に学校生活や地域活動に関する諸問題を解決していくことにより，地域・全校・学年・学級集団への所属感や連帯感を深めさせたい。
取組の具体的内容『キーワード・・・小中連携』	町内の児童会生徒会が集まり，クリーンキャンペーンに向けて連携して活動する。 <ul style="list-style-type: none"> 児童生徒会議において，本年度のクリーンキャンペーンの実施計画を発表するとともに，各小学校でスローガンを検討する。 準備会においては，中学校の生徒会執行部メンバーが分担してそれぞれの小学校児童会執行部の中に入り，話し合いをリードする。 活動ルートの中で危険個所がないかを検討し，地図上に留意事項を表記しながら確認する。 当日は，小中高校生，教職員，保護者，地域の方々が一 5 名程度のグループをつくり，校区内を 1 2 のルートに分かれて行動する。 当日の司会と進行は中学校の生徒会執行部メンバーを中心に行い，小学校の児童会メンバーも目的のアピールや振り返りの言葉を述べることで会の進行の中で役割を担う。
取組の課題・創意工夫 『キーワード・・・プロセスの明確化』	児童が主体性をもって取り組めるように，活動の目的と方法を明確にする。 <ul style="list-style-type: none"> 話し合い→決定→実行→振り返りのプロセスの定着を進める。特に，振り返りをしっかりと行い，次の活動への目標をもたせるようにする。 司会者や進行係に対してシナリオ原案の書き方の工夫や話し合いの進め方について指導する。 振り返りの場面では，回収したゴミの量を確認する等，参加者全員が自分たちの活動の成果を実感できるようにする。
取組の成果（効果）『キーワード・・・活動の意義』	準備段階から，当日の活動，さらに活動後の振り返りまでを児童生徒中心で実施する。 <ul style="list-style-type: none"> 事前の話し合いに参加した小学校児童会執行部のメンバーは，会を取り仕切る中学校生徒会執行部の姿に感銘を受け，自分たちもあんなふうになりたいと憧れを抱くことができた。 的確な話し合いの司会進行を目の当たりにして，良いモデルケースとして学習できた。 活動中は，低学年の参加者にも積極的に声をかけ，小学校の代表としての責任を果たせた。

- ・校庭に集められた回収したゴミの量を確認することで、一日の活動の成果を実感し、地域のために自分たちにもできる取組があるということを実感できた。
- ・地域の美化活動を通して、校内における縦割り掃除への意欲につなげることができた。

今後の展開『キーワード・・・活動を広めて』

中学校区合同研修会において、各校児童会生徒会のメンバーや教職員・保護者が見守る中、各校の代表によるパネルディスカッションを実施した。それぞれの代表は、各校の様子や自分たちの学校での学び合いや地域への思い、さらに将来の夢などについて自分の言葉で語った。

他校へのアドバイス『キーワード・・・つながる楽しさ』

いろいろな形で近隣の学校とつながることには大きな意義があると思われる。新しい出会いを設定することで、お互いに刺激しあって、より良いものをめざそうとする心が育まれることが期待できる。